



山手警察署地域だより



- 「警察官を騙った詐欺」
- の前兆電話が増加しています！！

犯人グループは、なりすまし電話番号を使って、「〇〇署の刑事課です」

「あなたに犯罪の容疑がかかっている」

「捕まえた犯人があなたから通帳を買ったと言っている」

「犯人があなたの口座に報酬を振り込んだと言っている」

など身に覚えのないことを話して、「資産状況

を確認する」とか「口座を調査する」などと言

って指定した口座にお金を振り込むように要求

してきます。そのような電話があった場合は、

110番通報するか最寄りの警察署に相談しましょう。

当署の傾向として、警察官を騙った他に架空請求詐欺の入電があります。自動音声で電話が使えなくなる旨のガイダンスが流れ、プッシュを押すとNTTや携帯電話会社を騙る犯人から未払いの料金を支払うようにする手口です。

防災意識の高揚

8月30日～9月5日は防災週間、9月1日は防災の日

・日頃の備え～身の安全確保できる場所、避難経路の確認、家族との連絡方法を確認しておきましょう。

・地震が起きたら～地震の揺れを感じたら、身の安全を最優先に行動、津波警報が発表されたら、安全かつ素早く避難を開始しましょう。

・台風や大雨に備える～地域の災害危険箇所を事前確認しておき、被害が差し迫ってから、暗くなってからの避難はかえって危険な場合もありますので、自治体などの情報に従って、早めの避難を心掛けましょう。

警察事務職員採用Ⅲ種試験

令和7年7月18日午前10時より、「令和7年度警察事務職員採用Ⅲ種試験」の申込が始まります。※必ずインターネットで申し込んでください。

神奈川県警察採用センター

(0120-03-4145)へお問い合わせ頂くか、「神奈川県警察職員採用」で検索、ホームページをご確認ください！



夏期における レジャー事故の防止

～水難防止～

夏は、登山やハイキング、海水浴、マリンレジャーなど山や海、河川で様々なレジャーを楽しむ機会が増える季節です。自然に触れるレジャーは、楽しみが多い反面、自然ならではの危険もあります。

昨年は、水難事故・死亡者数は増加に転じ、河川での水難事故の発生が目立つ傾向にあります。

水難事故を防ぐためにも、ライフジャケットを着用して、ルールやマナーを守り、危険な行為は絶対にやめましょう！

～山岳遭難防止～

昨年の山岳遭難は、前年に比べて増加しており、昭和48年以降過去最多となっています。

山岳遭難の多くは、疲労が最も多く、次いで迷いとなっています。無理のない計画を立て、登山計画を提出しましょう。出発前に健康状態を確認し、装備品を携行し万全の状態で登りましょう。また、登山アプリを上手に活用しましょう。県警ホームページやXなどを通じて、安全登山に関する情報発信を行っていますので、是非御覧ください。



7月の事件・事故

事件は、窃盗8件(自転車盗3件、オートバイ盗1件、空き巣1件など)、傷害1件です。乗り物盗のうち3件は施錠せず盗まれています！！自宅や駐輪場での施錠は確実にお願いします。

主な事故は、人身事故6件、物件事故69件でした。

※ 事件事故件数は7月1日から21日までの件数です。